



担当  
佐藤くるみ (3D)  
吉田 羽蘭 (3F)

# 全道出場権

## 獲得ならず

5月20日から北海道高体連バレーボール競技大会空知支部予選会が行われた。男子は7校出場し、女子は8校が出場した。滝西男子バレーボール部は初戦、岩見沢東高校と対戦した。

1セット目、サーブ権から始まった滝西は遠藤柚さん(3E)がサーブミスを取り先制した。その後も相手のミスが続き、滝西に流れが向いた。また伊藤凛さん(2B)が鋭いフェイントを決め、6-2でさらにリードした。その後もお互い粘り強いプレーを見せたが相手のサーブミスや滝西

のサーブミスで12-12になり同点を許した。さらにサーブミスを取られ13-17になり相手にリードを許した。試合はその後点差を縮め接戦となったが、滝西のスパイクミスで23-25と1セット目は惜しくも敗北となった。2セット目、相手のサーブから始まり先制された。

その後も粘るが、11-25で敗北した。2試合目は滝川高校との対戦。1セット目、相手チームのスパイクで先制された。その後もミスが続きリードされるが星野海璃さん(3E)が鋭いツアタックで初得点を入れた。さらに伊藤さんがスパイクを決め3-5まで追い上げた。だが相手にサーブミスを取られ、



対岩東戦でサーブを打つ主将高野魁偉さん

3-8までリードを許した。その後も粘り強く攻め続けるが、点差が開き、5-17で伊藤さんから志賀汰斗さん(3F)に交代した。その後も野崎琉生さん(3C)、土田煌叶さん(3E)を中心に積極的に攻めるが点差は縮まらず、相手のスパイクで9-25という結果で1セット目は敗北した。2セット目、サーブは滝西から始まった。ラリーが続くも滝西のミスで先制を許した。そのままリードされたが堅いブロックでスパイクを止め、4-4の同点にまで追いついた。野崎さんや土田さんが果敢に攻めるが点差は縮まらず、遠藤さんから佐光優翔さん(3C)に交代した。続く試合も粘って積極的に攻撃したが相手のスパイクで15-25と敗北した。

# 第3位

## 高体連空知支部 男子バレーボール



対滝高戦でレフトからスパイクを打つ土田煌叶さん

3試合目は月形高校と対戦した。両セットとも積極的な攻撃を見せ勝利し、翌日の試合への切符を勝ち取った。

試合終了後、主将の高野魁偉さん(3F)は「明日の一戦目は深川西高校となので絶対に勝てるように頑張る」と熱い意気込みを語った。同じく3年の土田さんは「今日でできなかったことを全員でしっかり反省し、明日につなげたい」と話した。その言葉どおり、翌日の対深川西戦に2-1で勝利し、決勝リーグへの進出を果たした。決勝リーグでは岩見沢東高校に勝利、滝川高校と岩見沢緑陵高校には敗北となり、惜しくも第3位という結果となった。